

a journal



NAGOYAKINEMA
NEU

ナゴヤキネマ・
ノイ

12月号
2024

〒464-0850

名古屋市千種区今池 1-6-13
今池スタービル 2F

Tel.052-734-7467
https://nk-neu.com

12月の定休日
火曜日

12/3・10・17・24
31・1/1・7

毎月発行

RESERVATION

■各作品の10日前から上映1時間前までは公式サイトからプリペイドで席のご予約ができます。

■現金でのご購入、特別鑑賞券、ご招待券をご使用の方は、10日前から当日までの窓口受付(座席指定)をご利用ください。

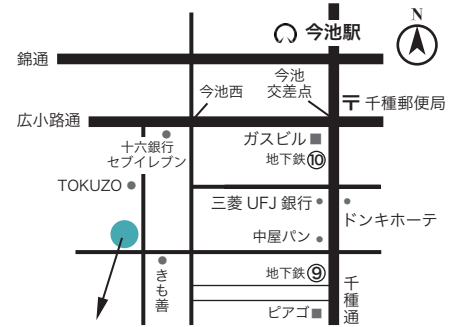
PLATFORM



公式サイト 公式 Facebook 公式 X @nkn_2024 公式 Instagram @nkn_2024

上映スケジュール表は2面をご覧ください

ACCESS



ナゴヤキネマ・ノイ

- ▶地下鉄今池駅⑨・⑩番出口より徒歩3分
- ▶今池スタービル2F(契約駐車場なし)

11.23(土)~12.13(金) シュルレアリスム 100年映画祭 《7プロ/入替》



- A 金で買える夢(ハンス・リヒター 1947年 80分)
- B 皆殺しの天使(ルイス・ブニュエル 1962年 95分)
- C ~ダダからシュルレアリスムへ『幕間』『貝殻と僧侶』(計61分)
- D ~アンドレ・ブルトンドキュメンタリー集(計63分)
- E マックス・エルンスト 放浪と衝動(1991年 100分)
- F 謎の巨匠ルネ・マグリット(2023年 139分)
- G トワイザン 真実の根源(2015年 93分)

11.30(土)~ 12.13(金)『グレース』

監督:イリヤ・ボヴォロツキー (2023年 119分)



12.7(土)~13(金) ロミー・シュナイダー映画祭2024 《3作品/入替》



- ① プリンセス・シシー (監督:エルンスト・マリシュカ 1955年 102分)
- ② 最も重要なものは愛 (監督:アンジェイ・ズラウスキー 1975年 113分)
- ③ デス・ウォッチ (監督:ベルトラン・タヴェルニエ 1980年 130分)



- ① BLUE NOTE ハート・オブ・モダン・ジャズ (監督:ユリアン・ベネディクト 1997年 91分)
- ② 自分の道 欧州ジャズのゆくえ (監督:ユリアン・ベネディクト 2006年 88分)

《2作品/日替》

12.14(土)~27(金) 『勝ちちゃん 沖縄の戦後』

監督:藤本幸久、影山あさ子 (2024年 98分)

●舞台挨拶:12/14(土)藤本監督、山下律子さん(あいち沖縄会議)、12/15(日)~22(日)藤本監督、21(土)・22(日)影山監督



12.14(土)~20(金) 《2作品/日替》

- ① 沖縄久高島のイザイホー (監督:岡田一男 1979年 110分)
- ② 沖縄久高島のイラブー (監督:岡田一男 2024年 102分)



12.14(土)~20(金) アンコール 『助産師たちの夜が明ける』

監督:レア・フェネル(2023年 100分)



12.14(土)~27(金) 《2プロ/入替》 ベット・ゴードンエンプティ ニューヨーク

- ① ヴァラエティ (1983年 100分)
- ② 『エンプティ・スーツケース』『エニパディズ・ウーマン』 (1980年 52分) (1981年 24分)



12.21(土)~ 『どうすればよかったか?』

監督:藤野知明 (2024年 101分)

●12/21(土)藤野監督舞台挨拶



12.21(土)~27(金) 濱口竜介監督特集2024 《5プロ/入替》



- ① PASSION (2008年 115分)
- ② THE DEPTHS (2010年 121分)
- ③ 親密さ (2012年 255分 休憩あり)
- ④ 「不気味なものの肌に触れる」 (2013年 54分)
- ⑤ 「天国はまだ遠い」 (2016年 38分)
- ⑥ 「Walden」 (2022年 2分)
- ⑦ 悪は存在しない (2023年 106分)

レミー・キルミスター追悼

12.28(土)『金持ちを喰いちぎれ』

監督:ピーター・リチャードソン (1987年 89分)



12.28(土)~ 『キノ・ライカ 小さな町の映画館』

監督:ヴェリコ・ヴィダグ (2023年 81分)



12.29(日)、30(月)『空白ライブ』

監督:下本地崇 (2024年 96分)



12.28(土)~2025.1.10(金) 『グレタ・ガーウィグ特集』《3作品/入替》



- ① ハナナだけど、生きていく! (監督:ジョー・スワンバーク 2007年 83分)
- ② BAG HEAD/バグヘッド (監督:ジェイ&マーク・デュプラス 2008年 80分)
- ③ ナイツ&ウィークエンズ (監督:G・ガーウィグ、J・スワンバーク 2008年 79分)

2025.1.4(土)~『いもうとの時間』

監督:鎌田麗香 プロデューサー:阿武野勝彦 (2024年 89分)



12月上映スケジュール表

12/3・10・17・24・31(火)

1/1(水)・7(火)は休館です。

12/7(土)～13(金)

	12/7(土)	8(日)	9(月)	11(水)	12(木)	13(金)
11:00	G『トワイヤン 真実の』	E『マックス・エルンスト』	A『金で買える夢』	C『幕間』『貝殻と』	B『皆殺しの天使』	D『アンドレ・ブルトン』
13:00	ロミー・シュナイダー映画祭 2024 ①『プリンセス・シシー』					
15:00	②最も重要なもの	③デス・ウォッチ	②最も重要なもの	③デス・ウォッチ	②最も重要なもの	③デス・ウォッチ
17:30	『BLUE NOTE』	『自分の道』	『BLUE NOTE』	『BLUE NOTE』	『自分の道』	『BLUE NOTE』
19:20	『グレース』					

12/14(土)～20(金)

	12/14(土)	15(日)	16(月)	18(水)	19(木)	20(金)
11:00	『勝ちちゃん 沖縄の戦後』※アフタートーク(連日)					
13:20	久高島のイザイホー	久高島のイラブー	久高島のイザイホー	久高島のイラブー	久高島のイザイホー	久高島のイラブー
15:45	アンコール『助産師たちの夜が明ける』					
17:40	①ヴァラエティ	②エンブティ他	①ヴァラエティ	②エンブティ他	①ヴァラエティ	②エンブティ他
19時	19:40 ②エンブティ他	19:15 ①ヴァラエティ	19:40 ②エンブティ他	19:15 ①ヴァラエティ	19:40 ②エンブティ他	19:15 ①ヴァラエティ

12/21(土)～27(金)

	12/21(土)	22(日)	23(月)	25(水)	26(木)	27(金)
11:00	『勝ちちゃん 沖縄の戦後』※21(土)・22(日)舞台挨拶					
13:00	『どうすればよかったか?』※21(土)舞台挨拶					
15:00	②エンブティ他	①ヴァラエティ	②エンブティ他	①ヴァラエティ	②エンブティ他	①ヴァラエティ
16・17時	16:40 ③ 親密さ	17:00 ② THE DEPTHS	16:40 ① PASSION	17:00 ③ 親密さ	16:40 ④ 不気味	17:00 ⑤ 悪は存在
18・19時		19:20 ④ 不気味	18:50 ⑤ 悪は存在		18:30 ② THE DEPTHS	19:00 ① PASSION

12/28(土)～1/3(金)

	12/28(土)	29(日)	30(月)	1/2(木)	1/3(金)
11:00	『キノ・ライカ 小さな町の映画館』			12/31(火)と 1/1(水)は 休映です。	『キノ・ライカ 小さな町の映画館』
12:40	『どうすればよかったか?』				『どうすればよかったか?』
14:40	グレッタ・ガーウィグ ①『ハンナだけど、生きていく!』				グレッタ・ガーウィグ ①『ハンナだけど、生きていく!』
16:20	グレッタ・ガーウィグ ③『ナイツ&ウィークエンズ』				グレッタ・ガーウィグ ③『ナイツ&ウィークエンズ』
18:00	グレッタ・ガーウィグ ②『BAG HEAD/バグヘッド』				グレッタ・ガーウィグ ②『BAG HEAD/バグヘッド』
19:30	『金持ちを喰い』		『空白ライブ』		

1/4(土)～10(金)

	1/4(土)	5(日)	6(月)	8(水)	9(木)	10(金)
11:00	『いもうとの時間』					
13:10	『キノ・ライカ 小さな町の映画館』					
14:50	『どうすればよかったか?』					
16:50	①『ハンナだけど』	③『ナイツ&』	②『BAG HEAD』	①『ハンナだけど』	③『ナイツ&』	②『BAG HEAD』
18:40	『いもうとの時間』					

ご入場料金・入替制

一般 1800円 大学生・会員 1400円 高校生以下 1000円 シニア(60歳以上)1300円
障がい者・会員(シニア・学生)1100円 ペア割(2名)2800円

●濱口竜介監督特集 当日券 一般 1700円 大学・会員 1300円 シニア 1200円

障がい者・会員(シニア・学生)・高校生以下 1000円

『親密さ』のみ 2000円均一 ※招待券利用不可、各種割引なし

○会員サービスデー:木曜日 会員・障がい者 1000円・会員1名とのペア(2名)2000円

○ファーストディ 一般 1200円 会員・障がい者 1000円

会員募集

お申込日から1年有効で2000円。

会員特典は当日料金の割引のみになります。

受付は劇場窓口にてお願いいたします。

『シュルレアリスム 100年映画祭』7プロ/入替

1924年、フランスの詩人・作家のアンドレ・ブルトンが発表した「シュルレアリスム宣言」から20世紀最大の芸術運動がはじまり文学・絵画・映画・音楽・思想へ領域を拡張した。現在にも継がれるその本質に迫る企画は、マン・レイ、デュシャン、ジョン・ケーヅらが創作に集った『金で買える夢』、ルイス・ブニュエルの傑作『皆殺しの天使』、前兆としてのダダイズムの傑作『幕間』『貝殻と僧侶』、エルンスト、マグリット、トワイヤンら絵画の巨人たちのドキュメンタリーと、多方面からシュルレアリスムをひも解いていきます。

ロミー・シュナイダー映画祭 2024 3作品/入替

国際俳優として数々の名監督と組み、アラン・ドロンのとの婚約や早すぎた死によって今も語られるロミー・シュナイダーの燦然と輝く主演作から珠玉の3作を上映。ハプスブルク家の皇妃エリザベットの少女時代を演じ一躍ウィーン出身の国民的アイドルとなったヒット作『プリンセス・シシー』(102分)、ポーランドの鬼オズラウスキー監督と衝突を重ねた熱演でセザール賞主演女優賞を獲得した『最も重要なものは愛』(初公開 113分)、『田舎の日曜日』のタヴェルニエ監督と組み、尊厳で死に立ち向かうSF『デス・ウォッチ』(初公開 130分)はハーヴェイ・カイテル、ハリー・ディーン・スタントン、マックス・フォン・シドーら名優が共演。

『グレース』

乾いた風が吹きつけるコーカサスの山村を旅する16歳の娘と父親は野外上映の移動映画館を運営しながら海賊版DVDを密売している…。昨年のカンヌ国際映画祭で披露された唯一のロシア映画であり、社会のひとつの像を描きだした傑作として反響を呼んだ。(119分)

『BLUE NOTE ハート・オブ・モダン・ジャズ』 『自分の道 欧州ジャズのゆくえ』 2作品/日替

P・バラカン監修の音楽ドキュメンタリーセレクションからモダン・ジャズの系譜を描く貴重な2作品を紹介。伝説的レーベルを築いた移民のA・ライオンとF・ウルフそして音楽家・エンジニア・デザイナーらのエピソードを綴る『BLUE NOTE』(91分)。進駐米軍が戦後ヨーロッパに伝えた文化とその精緻化の足跡をたどる『自分の道』(88分)。

『勝ちちゃん 沖繩の戦後』

『Marines Go Home 辺野古・梅香里・矢白別』『崖殺の海 沖繩・辺野古』などで、米軍基地問題を中心に沖繩の現在を描いてきた藤本幸久&影山あさ子コンビ。本作は、0歳で沖繩戦を過ごし、激動の時代を生きて抜いた漁師、勝ちちゃんこと山城善勝さんの人生を通して、戦後の沖繩を描く。一人追いつみ漁を編み出した勝ちちゃんの達人ぶりに感嘆しつつ、彼が生きてきた沖繩社会の戦後の時間に圧倒される。(101分)

『沖繩久高島のイザイホー』

『沖繩久高島のイザイホー』 2作品/日替

岡本太郎をも魅了した久高島の奇祭イザイホー。島の女性だけで600年以上営まれてきた12年に一度の祭礼だったが、1978年を最後に途絶えてしまった。『沖繩久高島のイザイホー』は正式な許可を得て撮影された貴重な記録である。(110分)『沖繩久高島のイザイホー』は、イザイホーとも密接な関係がある、伝統的な技法で行われるイザイホー(エラブウミヘビ)漁の記録。久高島での神聖な漁の様相が記録されている。(102分)

アンコール 『助産師たちの夜が明ける』

研修を終えフランスの大病院に配属された新人助産師たち。低賃金とオーバーワーク、設備の老朽化、患者たちの事情による絶えざる緊張と生命のはじまりに立ち会う感動を臨場感いっぱい描く傑作。ベルリン国際映画祭審査員特別賞受賞作。(100分)

ベット・ゴードン エンブティ ニューヨーク 2プロ/入替

米インディペンデント映画の先駆者ベット・ゴードンは、映画『タクシードライバー』でも描かれていた70年代末の荒んだストリートから生まれたアンダーグラウンド・シーン『ノー・ウェイブ』周辺で活動。ナン・ゴールドン、ジョン・ルーワー、トニーキング・ヘッズらの本作品への参加がまさに時代を彩っている。タイムズ・スクエアのボルノ映画館に勤める女性の迷宮的な体験を描く『バラエティ』(100分)。シカゴとNYの二拠点生活によって疎外感に陥る女性を描いた初期16mm作品の傑作『エンブティ・ヌークス』(52分)と、サイレント期の女性映画監督ドロシー・アズナーの作品が題名由来の短編『エニバディズ・ウーマン』(24分)を二本立てで上映。

『どうすればよかったか?』

共に医師で研究者の両親とふたりの姉弟。医学部進学した姉がある日突然、支離滅裂に叫びだした。統合失調症を疑われるが、弟の意思に反して両親は精神科の受診を遠ざけ、やがて家の鍵に鎖と南京錠がかけられた……姉の発症から18年後、映像制作を学んだ弟は帰省の度に家族との対話を始め、その後20年をカメラに記録し続ける。歪んだ家族像に向き合う容赦のない時間も、二度と出会えないようにいとおしい瞬間も。家族を描いた最も優れたひとつの、破格の、必見ドキュメンタリーだ。(101分)

濱口竜介監督特集 5プロ/入替

日本国内以上に、海外での評価が高い濱口竜介監督。2024年と2025年をつなぐ特集はシネマスコレートの共同企画で、濱口監督のフィルムグラフィアーから厳選してお届けします。当館での上映作品は、『PASSION』(115分)『THE DEPTHS』(121分)『親密さ』(255分)『不気味なものの肌に触れる』(54分)、そして2館で上映する『天国はまだ遠い』(38分)『Walden』(2分)『悪は存在しない』(106分)。

『キノ・ライカ 小さな町の映画館』

フィンランド、カルッキラ。鉄鋼と森と湖の町でシネクラブを主宰するミカ・ラッティを拠点にする映画監督アキ・カウリスマキが仲間と共に映画館『キノ・ライカ』を手造りしている。その独特の作品世界の登場人物であるかのような町の人々が新たな映画館を待つ日々を記録したチャーミングなドキュメンタリー。出演、ジム・ジャームッシュ、ユホ・クオスマネン。(81分)

グレッタ・ガーウィグ特集 3作品/入替

『レディ・バード』『パービー』など米国を代表する映画監督のグレッタ・ガーウィグが俳優・監督としてインディペンデント時代に腕を磨いた、人生を公認するゼロ年代の群像を切れ味鋭く描いた3作品を公開。新卒でTV局の脚本構成の仕事を得たハンナが恋人の突然の離職に不安を感じて同僚と付き合い始める『ハンナだけど、生きていく!』(83分)。山小屋で自主製作映画のシナリオ構想をする売れない俳優たちが現現象に脅かされる『BAG HEAD/バグヘッド』(80分)、NYとシカゴの遠距離恋愛のゆくえを繊細に描きだす『ナイツ&ウィークエンズ』(79分)。

『金持ちを喰いちぎれ』

熱烈なファンの後押しもあって、12月28日の命日前後に映画上映が続いてきたモーターヘッドのベジスト、レミー。今年のセレクションは、音楽=モーター

next arts 通信

清須ゆかりの作家 太田三郎

愛知県戦後美術史を紐解くと、太田(1884-1969)の名は重要な事項で何度か出てくる。たとえば1946年に中部日本美術協会(中美)を設立し、委員長を務めていたこと。近年、基金を募って公開修復された名古屋美術館の「猛獣画廊壁画」の作者として、この大型絵画は1948年に東山動物園に展示されるために制作され、水谷清と宮本三郎とともに太田は「北極・南極」を担当した。さらに1955年に開館した愛知県文化会館美術館では、初代の美術科長として運営の方向性を定めた。愛知県美術館のアークイブでしばしば目にするのは、桑原幹根知事と並ぶ、当時70歳の太田の姿である。

太田の存在の重要さはわかってきたものの、実は戦前の経歴などを良く知らないままであった。このたび、清洲市はるひ美術館が没後はじめての回顧展を開催している(12月25日まで)。西枇杷島町に生まれ10代で上京、日本画を学んだのちに洋画家として官展で活躍。本展に「博学多量の画家として」と付されているように、太田は挿絵や絵はがきなどの媒体で人気を博し、文筆家としても様々な出版に関わっている。

展覧会の第一室では、画家としての作品が展覧され、第二室での『ハガキ文学』『スケッチ画法』をはじめとした資料は出色であり、1920-21年の渡欧アルバム上映では、知的で精悍な姿も目をひいた。没後55年、文化史の観点からの検証が進むことも期待したい。

【トトち】

ナニやってんだか! (5)

今年の夏はメチャ暑かった! 猛暑日が連続してウンザリして、来年はもっと暑くなると思うとさらさらウンザリして。豪雨など相次ぐ災害、とうとう熱中症で亡くなった人は20年前では、5年平均で300人。それが今では1300人と報道されています。温暖化は今すぐに止めないと地球的危機になることは確実。それなのに、この国は対策をする気が全く無い。

まず、リニア。JR東海は在来型の新幹線の3.5倍の電気(東京~大阪)が必要と発表しています。当然CO2も激増します。石炭火力発電はCO2排出量がずばぬけて多い発電方法ですが、発電部門の7割が火力で、石炭はその3割を占めています。だから世界の先進国は2030年までに廃止を約束しているのに存続、さらには新設まで、しようとしているのがこの国。

この国は石炭火力は対策すればエコな発電方法だと言いつつも、でも、その対策とは、発生したCO2は地下に溜めこんでおく技術があるので大丈夫だ。でも、今まで実際貯留したのは昔小牧での実証事業の1例だけで、たった30万トンだけ。日本のCO2排出量は2021年で1億トン、石炭火力だけでも年間数億トンなのに、こんなものは当てにはならないのは判っているのに!

本当に温暖化対策するには省エネと再エネしかない。リニアが象徴する大量消費の時代は終わった。さっさと変わらなければ、世界からも、ナニやってんだか!

(しょう) 2024.11

ヘッド、レミーも出演のブラックコメディ。ロンドンの高級レストランを、困窮の苦しみから暴発した人々が奪取。気取った金持ちや権力者にとんでもないものを食べさせることになる……。ホール・マッカートーニをはじめ、ビル・ワイマン、ザ・ボーグスのジェイン・マガウアン他豪華ゲストも(一瞬だけ)登場!(89分)

『空白ライブ』

『6600ポルト』『雲旅』など、福岡を拠点に映像制作、シンガーソングライターとして音楽活動を続けてきた下地崇監督。本作は、新型コロナウイルスの大流行が、社会不安と日常生活に大きな影響をもたらした2020年から2023年までの身近な世界が映しとられている。監督自身がコロナ感染し、その病床で書いた詩がタイトルとなり、自粛を余儀なくされる中でも、現実と向き合い、そして抗う人々がロージュされる。(96分)

『いもうとの時間』

東海テレビドキュメンタリー劇場最新作。1961年、村の懇親会でぶどう酒を飲んだ5人の女性が亡くなった。所謂「名張毒ぶどう酒事件」である。奥西勝死刑囚は無実を訴えながら獄中で病死。新証拠の提出を続ける妹の岡美代子さんはすでに94歳。いまだに再審には至っていない。この事件についての東海テレビのドキュメンタリーは、『約束 名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯』『眠る村』に続く8作目。ナレーション=仲代達矢。司法の正義を問う89分。

パット、みて、ポン!

ヨーロッパ企画を広島へ観に行った。せっかくなので道中、デ・キリコ展(神戸)や伊藤潤二展(伊丹)へ寄る。ヨーロッパ企画の『来てつづけるべき新世界』(作・演出:上田誠)は8年前の岸田戯曲賞受賞作品の再演だ。近未来の大阪、通天閣の足元に広がる新世界が舞台で、ドロンの出前やロボットの配膳、調理などを題材に、そこに暮らす昭和な人々とのギャップが展開される。現在これらのモチーフは既存となっているが、8年前にこの着想があったかと思うと、上田氏の先見に感嘆する。デ・キリコは以前から作風に興味があつた。マネキンのような人物?が、幾何学的な空間の中に佇む。「なんだろうなあ、この世界は?」と思っていたが、同じようなテーマの作品が制作年を超えて点在し、作画技法も同じ構図の作品に異なる使い方をする。会場を出た時は「なんだろうなあ、この人は?」という思いに駆られた。伊藤潤二は『うずまき』を読んだ時、その不気味な世界観に一時はまった。それと同時に渦巻、螺旋に興味を持つ。自然界で螺旋構造を持つものは珍しくないし、その作画も手を使えば簡単に描ける。しかし、デジタルではそうはいかない。パソコンで螺旋を作画する時、限りなく螺旋状に見えるものしか書けないのだ。曲線を細かく分割しスケールを少しずつずらしながら円弧をつなげる方法しかない(と思っている)。突き詰ると無限のプログラムを必要とすることになる。さてと、話がとんとんそれていく。その行く先の選択肢は無限か。

(P)

ウニタ書店情報 (052-731-1380)

地球規模で加速化する気候変動、各国で顕著になっている分断と対立、そしてウクライナやパレスチナの終結が見えない戦争と、世界は危機的状況にあるとも言っても過言ではない。問題解決に向けて、様々な取組みがなされているが、目立った結果は出ていない。難題の壁の前で立ちすくんでいるというのが現実だ。

8月に刊行された『ひっくり返す人類学』(ちくまプリマー新書)は、若い世代向けの新書シリーズの一冊であるが、平易な叙述で行き詰り状況を打開するヒントを綴っている。著者の奥野克巳氏は、人類学者として狩猟採集民のフィールドワークを続ける過程で、それまで「当たり前」としていたことを覆された経験から、思考の前提そのものを問い直す「ひっくり返す」必要性を強く感じたという。本書では、教育・貧困・権力など様々な問題をこうした視点から論じているが、その中でヨーロッパ世界で支配的な、自然と人間を対立させる二元論思考に対し、人間も自然の一部だとする別の思考を紹介している。そこでは、自然は征服の対象ではなく、連続性の位相の中で人間と世界を分かち合うものと考えられている、というのである。様々な難問に直面している今日、近未来の世界を想像し、かつ創造するためには、こうした別の思考の存在を認識し、前提から問い直すことから始めるしかないように思われる。

いなかのじけん

いちごごっこ

サツマイモがイノシシにやられた。全滅だ。鉄柵の下を掘って侵入した様だ。深く杭を打って柵も鼻で持ち上げられないようにする。一週間後、今度はサトイモが荒らされた。3分の1がやられた。どこだ、どこから入ってきたか。よく見ると、サトイモまで草をかき分け、けもの道が出来ている。たどって行くと、崖だ。石垣で組まれた5尺高の崖に竹がみっちり生えていて、油断していたそこを飛び降りてきたようだ。新たな鉄柵を設ける。今までの調子で降りて来ようものなら、柵と石垣にはさまれて二進も三進もいなくなってしまう。イッヒト。平和な時もそう長くは続かない。またサトイモが荒らされているのを発見。なぜだ、どこだ。いちごごっこではないか。そこではたとえ気が付く。今度のはイタチの仕業に違いない。見かけたことがあるぞ。きゃつらなら14cm四方の柵の間も通り抜けるだろう。さらに網をかけるしかないさうだが、網も破られるんじゃないだろうか。狭い幅の柵に取り換えるほうがいいのか。いちごごっこ。どえらい出費だ。

つい先日のこと、「サツマイモやられたですよ。ウチもやられました」と隣の畑を借りて定年おじさん。「ずつと何処から入ってくるのか分からなくなつたけど、ありゃウリ坊です。2頭のウリ坊が柵の下からスリリと入りまして、ウラツとどなつたら、びよんと飛び越えて逃げていきよりました。入る時は下からで逃げる時は上からですね。」

頭と懐の痛むこのごろです。

**ナゴヤ
キネマ・
ノイ**

協力店

NAGOYA
KINEMA
NEU

みその皮膚科医院
Misono Dermatology Clinic
【院内処方 / 保険診療】

診療時間
午前 10時～13時・午後 15時～20時
毎週土曜・日曜・祝日休診

地下鉄伏見駅⑩番出口より徒歩2分

☎052-232-2214
http://www.misonohifu.com/

**BAR
パルク**

(円頓寺 Les piliers 併設)
演劇、映画、アート、音楽をつまみに

名古屋市中区那古野一丁目18-2
090-1620-4591(加藤)

国際センター駅②出口から徒歩5分
丸の内駅⑩出口から徒歩8分

不定休
詳細はツイッター@perkypat1962

GOOD BOOZE CHEAP FOODS & HIP MUSIC

Tokuza は
朝までやってる
呑み屋である。

052-733-3709
年中無休 pm6:00～am5:00
キネマ・ノイより北、広小路通へ
抜ける手前の青いビル 2F

open house
Analog Recordと
Restaurant Bar

052-753-4300
年中無休 pm6:00～am1:00
キネマ・ノイより東、環状線に
抜けた角、中屋パン地下 1F

**JAZZ
MATILDA**
DRINK & FOOD

●丸栄 入江町通
●かに本家 三蔵通
●プリンセス 白川通
●ガーデンホテル

●黒曜に入れる小さなお店です
●お一人様大歓迎 ●日・月曜定休 ●麻料 ¥500
●オーダー ¥300～ ●営業時間 19:00～24:00
名古屋市中区栄三丁目9番22号グランドビル5F
☎052-263-6272

Blackboots

"BLACK EXPERIENCE by BLACKBOOTS"
〒460-0008
名古屋市中区栄 3-20-14 住吉ビル 2F 208

TEL&FAX : 052-242-4432
OPEN HOUR 12:00 - 20:00
MAIL : info@blackboots.jp
WEB : http://www.blackboots.jp

- ESTABLISHED in 2005 -

Hair Salon **VARIÉTÉ**
WEB: http://variete.hp4u.jp

ヘアサロン バリエテ

※営業時間
平日11:00～21:00 土日祝10:00～19:00
※定休日
月曜・第3月火曜連休

千種区池下1-6-20 ☎751-7774
(チサンマンション池下203号) 1Fに「パルク」のあるビル

bookshop & gallery
ON READING

www.onreading.jp
on_reading

地下鉄金山公園駅 2番出口より徒歩1分

感じる、考えるひとのための本屋

女性専門 からだほぐしと足つぼ

みずたま

みずたままで17周年
本山駅6番出口すぐ
10:00-20:00 火曜・第1/3水曜定休
052-781-8239

アリガト

髪切って、凛とする。

〒464-0074
千種区中池2-18-23
052-761-7723

パンクをしたら
DAISY

052-228-0977

急ぎの荷物も当日お届け!
自転車便・自転車出張修理
デザインメッセンジャー
名古屋市中区新栄 2-2-19

アンティーク・リサイクル着物&カフェ

蘭丸

ウール400円～、正絹小紋2500円～
名古屋帯2500円～、半幅帯300円～
小物やオリジナル商品もございます。

キネマ・ノイより、南へ徒歩2分
052-735-6053
p.m.1:00～7:00 / 火曜・水曜定休
名古屋市中区今池3-2-9 マビルディング1階

骨董・古書・美術品

こまればい

鑑定・買取

昭和区桜山
☎052-853-1961

静寂の珈琲店
読書珈琲リチル

地下鉄今池駅徒歩1分

愛知県産
農業・化学肥料ゼロ栽培

まずは、お試し野菜セットから
お申込みはホームページ / お電話で
tel 052-851-7200

くらしを耕す会 検索

SHIMAUMA BOOKS
シマウマ書房

ナゴヤキネマ・ノイから東へ
徒歩5分。古本屋です。

名古屋市中区今池 5-14-3
11:00 - 18:00
定休日 火水
www.shimauma-books.com

中国伝統鍼灸・冷えとり健康法

帰来堂
鍼灸療院

地下鉄池下駅1番出口すぐ
9:30-18:30 (最終受付) 不定休
052-752-7817(予約制) kiraido.com
千種区池下1-11-7 MEBビル202

バイクの新车販売・中古車販売・修理・車検・自動車保険

FOGLIO GARAGE

foglio-garage.com
〒460-0007 名古屋市中区栄3丁目51-53 tel: 052-262-8801

群れない魂の止まり木
星屑珈琲

静かな夜型喫茶

天然酵母パンとお野菜中心のお昼ごはん

鞠奴パン食堂

●営業日 / 木・金曜日 am11時半～pm4時
緑区鳴海町録の木31-2 TEL080(4301)3102
鍼灸「ハリのむしろ」も併設

「ミニセレ」で出会う
新しい舞台芸術。
そこにあるのは
実験と発見の連続。

Mini Theater
Selection
ミニセレ
ダンス 演劇
ミュージック オペラ

お問合せ 愛知県芸術劇場 052-211-7552 Email: contact@aaf.or.jp

おもしろ 楽し
三味線教室

無料体験しませんか
きよもと みやひろ
清元美哉廣

090-6369-7795
otanesan9@gmail.com
桜山駅近く

ナゴヤキネマ・ノイから168歩

本と酒
ANZAI COVER DOCK
安西コブド

19時～27時頃
不定休

名古屋シネマテークの
支配人平野勇治の遺稿集

平野勇治 著
安住恭子 発行

小さな映画館から
1650円(税込)

ウニタ書店・ナゴヤキネマ・ノイで販売中

印刷のことなら何でもご相談ください。

http://mokumoku.asia
名古屋中瑞穂区 tel 052-852-7611

あなたにも
できる
パレスチナ連帯

BDS JAPAN

https://bdsjapanbulletin.wordpress.com/